

主催者を代表し、ご挨拶申し上げます。

本日はお忙しいところ、作業の手を止め、このように皆さんにご足労下さいましたことに、また日頃の無事故・無災害に対する取り組みに、心から感謝と敬意を申し上げます。

本日の講師としまして、名寄労働基準監督署 佐藤署長、名寄警察署風連駐在所 佐藤所長、また、来賓としまして名寄市役所建築課の中野課長始め、監督員の開発係長、多くの皆様にご参加下さいましたことに、御礼申し上げます。

さて、本日はこの後、名寄労働基準監督署佐藤所長と風連駐在所佐藤所長よりご講話を頂きますので、安全に関する具体的なお話は、講師のお二方をお願いするとして、ここでは少々当社の取り組みについてお話を差し上げたく存じます。

私が社長に就任し約一年が経過致しましたが、昨年、当社の行動指針として、当たり前の事を、馬鹿にしないで、ちゃんとやろう、これを中館建設 ABC と宣言致しました。

このあと 15 分程度の安全ビデオを上映させて頂きますが、このビデオは内容はまさに、当たり前の事を、馬鹿にしないで、ちゃんとやろう、更には、自分の身は自分で守りましょうというコンセプトのビデオであります。

そして、現場事務所にも掲示しておりますが、貢献・納得・信頼・安定という 4 点も昨年同時に宣言しました。

これは、良い工事で社会に貢献し、発注者様にご納得を頂き、また社会にもご納得頂き、そして信頼を勝ち得て、安定した企業、そして我々の安定した生活を営もうと決意したわけであります。

この中で、納得という言葉ありますが、良い工事・成果品を納めさせて頂き、ご納得して頂くと同時に、我々自身も、納得して仕事をしたいこうという思いも込めております。

このためには、安全・無事故無災害が前提であります。よほど立派な工事・成果品であっても、事故・災害が起こってしまったら、我々自身の納得感というのは得られないのだと思います。

ぜひ、皆さん自身が納得して、皆さんそれぞれの現場が終わられるように、また本工事を終わられるように、しっかり勉強して頂きたいと思っておりますし、工事を終え、それで社会に貢献できる学校・地域図書館を建設し、市民に信頼され、安定した地域を育めるように、皆様のお力を発揮して頂ければと思っております。

簡単では御座いますが、主催者を代表をし、ご挨拶を申し上げます。